

やさいレポート (令和8年4月号)



にんじん



発行日：令和8年4月7日

1. 卸売価格の動向

○196 円/kg (4月4日)

➢ 平年比：106%

○4月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○435 円/kg

(3月13日全国平均)

➢ 前月比：112%、平年比：108%

➢ 東京：218 円 (3本)

➢ 大阪：213 円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：9/20 (前月 7/20)

➢ 大阪：3/10 (前月 5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○216g/人 (2月全国平均)

➢ 前月比：95%

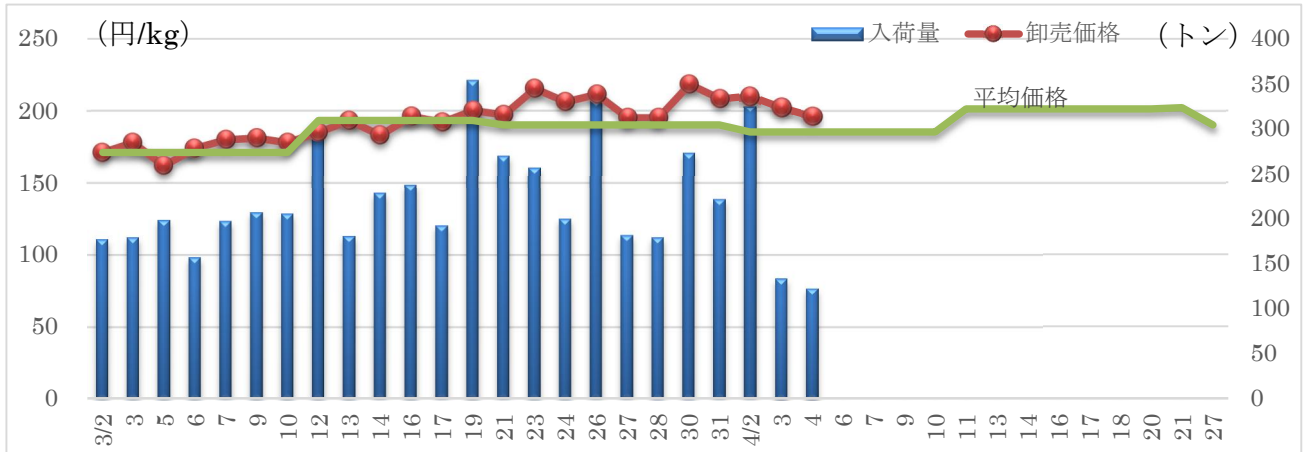
➢ 前年同月比：106%

○2,497g/人 (2025 年年間)

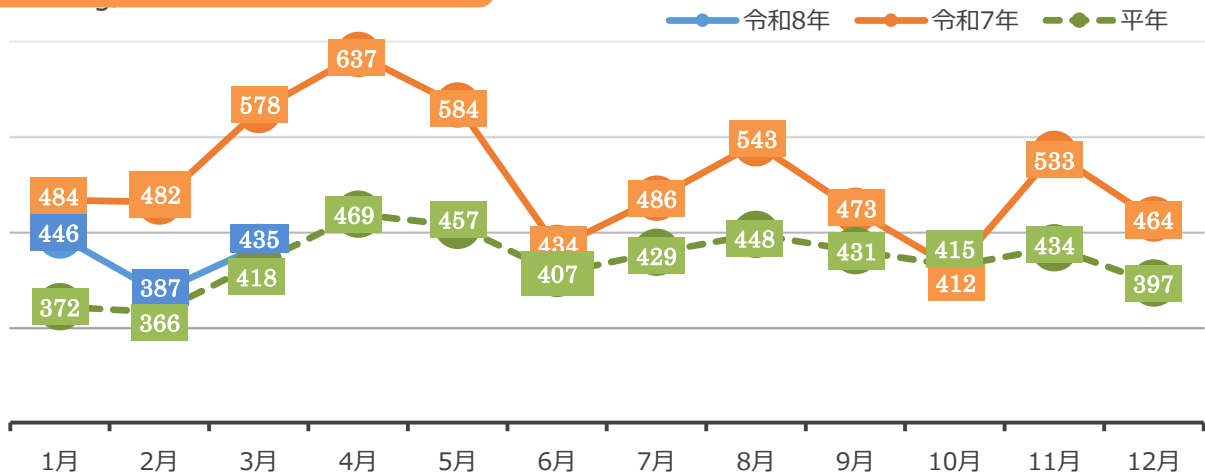
➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県鹿島 (1/21)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
静岡県大城 (2/9)	前年並み	-	平年並み	-
愛知県碧南市 (1/20)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (3/2)	前年並み	平年並み	平年並み	-
沖縄県糸満 (2/24)	前年並み	やや不良	遅い	遅い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



徳島県吉野川流域圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (4/4~5/1)

週別の天候				
4/4~4/10	北・東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、前線や温った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
4/11~4/17	北日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側と東・西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
4/18~5/1	北日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側と東・西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み
	太平洋側		少10 並30 多60% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少10 並30 多60% 多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み
	太平洋側		少10 並30 多60% 多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

○5,767トン (2月輸入量)

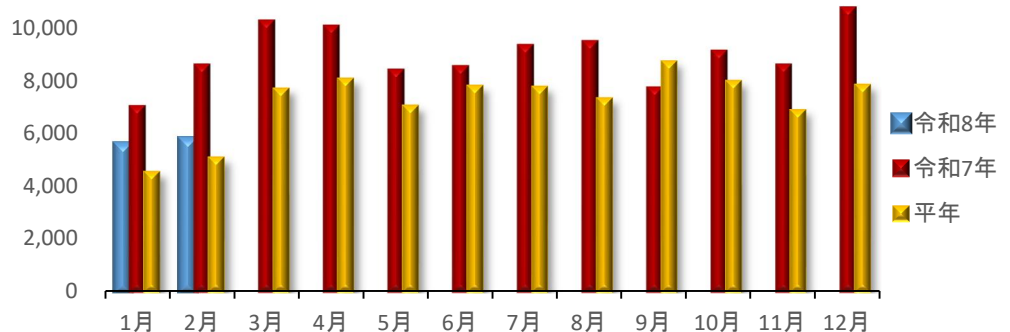
➤ 前年同月比: 67%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 5,369トン
- 2位 台湾 210トン
- 3位 豪州 179トン

(財務省貿易統計)

12,000 (トン)



9. 一口メモ

3月は、千葉産、埼玉産が終盤となり、中旬から増量した徳島産は干ばつの影響で細物傾向となった。前年よりも安めだったが平年並みで推移し、下旬にかけてやや上昇した。

4月は、千葉産が終盤で徳島産が主体となる。生育は回復しており、数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課